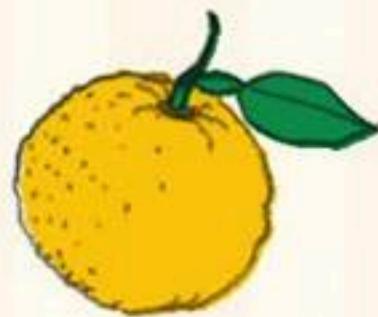


地域の生態系を維持・利活用し、自然と共に存する。
高知オーガニックフェスタは、そんな有機農業の考えに
共感する人たちが集まり、楽しく交流できる場です。

プログラム

- 9:00～14:50 約50の出店ブースによる試食、販売、ミニセミナー
体育館内に約50ブースを設けて出展者による農産物等の試食と販売
シニア野菜ソムリエ西村 有加先生によるミニセミナー
野菜食べ比べコンテスト
生産者とバイヤーとのマッチングスペースの設置
休憩ブースでの有機生産物使用の弁当販売
- 15:30～ フォーラム（入場無料）
基調講演 島山 重篤（NPO法人森は海の恋人 代表）
パネルディスカッション
コーディネーター 山下一穂（元土佐自然塾 塾長）
パネリスト 島山 重篤（NPO法人森は海の恋人 代表）
田畠 勇太（no life no en）
田村 雄一（TAM ファーム代表・土の内科医）
西村 有加（シニア野菜ソムリエ・高知県観光特使）
- 18:30～ 懇親会（会費制）



島山 重篤 NPO法人森は海の恋人 理事長

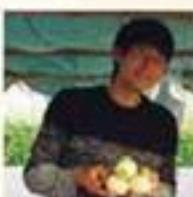
1943年中国上海生まれ。県立気仙沼水産高校を卒業後、家業の牡蠣養殖業を継ぐ。海の環境を守るには海に注ぐ川、さらにその上流の森を守ることの大切さに気付き、漁師仲間と共に「牡蠣の森を慕う会」を結成（2009年、NPO法人森は海の恋人を設立）。1989年より気仙沼湾に注ぐ大川上流部で、漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人運動」を行っている。



山下一穂
元土佐自然塾塾長

昭和25年高知県生まれ。平成10年に本山村にて新規就農。著書に「有機栽培の新鉄則」（学研）がある。山下農園代表。有機農業営農プロデューサー、有機のがっこく in 高瀬川校長。

田畠 勇太
no life no en



大豊町怒田集落に移住して3年目。昨年に就農し、現在夫婦二人で修行中。標高550メートルの冷涼な気候を生かした夏秋のミニトマトを主に栽培している。座右の銘は「足るを知れ」。

田村 雄一
TAM ファーム代表・土の内科医



平成元年、慶應大学工学部卒業。その後、西日本科学技術研究所で近自然農法を学ぶ。平成8年に就農し、酪農と無農薬二つの有機複合有機農業を実践。平成28年6月高知県初の土壌医に認定される。

西村 有加
シニア野菜ソムリエ・高知県観光特使



日本で初めて「シニア野菜ソムリエ」と「ベジフルピューティードバイザー」という最高峰の資格を併せて取得。全国での講演活動や商品開発、野菜のブランディング等、野菜ソムリエ界のトップランナーとして活躍中。

高知オーガニックフェスタ実行委員会（NPO法人高知県有機農業研究会内）

実行委員長 中西清二（NPO法人高知県有機農業研究会 理事長）
事務局長 山本義作（NPO法人高知県有機農業研究会 事務局長）

お問い合わせ

事務局 NPO法人高知県有機農業研究会 090-1008-4717（山本）

メール info@ko-yuken.org ウェブサイト <http://ko-yuken.org>